ポスト・スハルト期のインドネシアにおける新しい運動 ——パンク・ムーブメントを事例に——

平成 26 年入学

派遣先国:インドネシア

金 悠進

キーワード:インドネシア政治、パンク・ムーブメント、アナーキー、マージナル

対象とする問題の概要

インドネシアでは 1990 年代以降、パンク・ムーブメントという新しい運動が出現した。1998 年スハルト体制崩壊後、言論や表現の自由化を経たインドネシアでは、ジャカルタを中心にパンクロックが盛り上がっている。アナーコ(無政府主義的)・パンクバンド MARJINAL は、96 年にバンドを結成し自由と革命のため反政府的な歌を歌い続け、その一方、南ジャカルタのスレンセンサワを拠点に、独自の生活共同体「タリンバビ」を運営し、貧しい子供たちを無償で受け入れ、生活の場を提供することで、パンク・ムーブメントという新しい運動の形を作り出している。

研究目的

本研究の問いは、なぜインドネシアでは90年代以降、新しい多様な運動の中の一つの形態として、パンク・ムーブメントという現象が出現したのか、そしてそれは民主化を経てどのように変容してきたのかというものである。ケース・スタディとして、かつてスハルト時代の学生運動に参加したマージナルは、どのような思想の下、そしてどのような手法でこのようなパンク・ムーブメントを巻き起こしたのかを分析する。これらの研究のもとに、インドネシア政治、とりわけ運動研究に寄与することを目的とする。

フィールドワークから得られた知見について

上記の目的に基づく調査に対して、今回のフィールドワークでは以下のような結果が得られた。 (1)パンク・ムーブメントに関しては出発前に想定していたよりも、若干下火になっていたということ。 盛り上がっていたとしてもそれは社会運動足り得ず、一つのサブカルチャーとみなされている。新しいもの好きのインドネシア人にとってパンクロックは「かつてのブーム」となりつつある。しかし、バンドゥンでは若者を中心にクリエイティブな表現の一つとして、パンク・ハードコアがアンダーグラウンドで、熱い支持を未だ集めている

(2)マージナルに限って言えば、彼らの運動が「アナーキー」であるかどうかは議論の余地がある。(1) 同様たんなるサブカルチャーにすぎない可能性もある。マージナルに親しい在ジャカルタ日本人にインタビューした際も、否定的なコメントを頂いた。カーフリーデーでは、様々なスポンサーの協力のもとライブを披露し、「アンチ商業主義」の片鱗はここでは見ることはできなかった。しかしここでも、バンドゥンやジョグジャカルタのアンダーグラウンドでは、「アート・アクティヴィズム」と言われる、「アナーキー」な政治的思想をもつ集団が存在することが分かった。

今後の展開・反省点

そもそもパンク、マージナル、ジャカルタのみを事例にすること自体に問題があり、ジャカルタだけではなくインドネシア全土におけるパンクや、より大きく音楽、そしてそれと市民社会や運動との関わりを新たに問いただす機会を得ることができた。これによって、ロックミュージックを中心とした音楽と、市民社会や社会運動を中心とした政治とのかかわりを分析することで、マージナルをどういった位置づけで語ることができるのか、明らかにしたい。



写真①マージナルのメンバーと



写真②マージナルのマイク



写真③マージナルのベースキャンプ「タリンバビ」

New Movement in Post-Suharto Indonesia: A Case of Punk Movement

Year: 2014

Place of fieldwork: Indonesia

Name: Yujin Kim

Key Words: Indonesian Politics, Punk Movement, Anarchy, Marjinal

Research background

Punk movement is rising in Post-Suharto Indonesia, which is democratized and liberalized. For example, Marjinal, an anarcho-punk band from Jakarta, sings protest songs for freedom and revolution, and is running the base camp, *Taring Babi*, for poor children.

• Research purpose and aim

My research question is why this punk movement, such as Marjinal, has been rising since 1990's in Indonesia. I would like to analyze what punks like Marjinal are really thinking and how they create this movement.

Therefore, this research aims to contribute to the discussion of Indonesian politics, especially social movement.

• Results and achievements by fieldwork

My fieldwork has presented two results.

- (1) Punk movement is already being an old movement. But it survives in underground in Jakarta, Bandung and Yogyakarta.
- (2) The activities like Marjinal would not be a kind of "anarchy".

Implications and impacts on future research

The trouble is that my research only focused on punk, Marjinal and Jakarta. Therefor the view of the research will be further expanded to analyze the relation between music and movements in Indonesia.



Pic.1. With Marjinal



Pic.2. Mike Marjinal



Pic.3. Taring Babi